



(電子版)

info@jikosoren.jp

2019年 第8号 2019年5月24日

発行：自交総連本部

〒110-0003 東京都台東区根岸2-18-2-201  
tel. 03-3875-8071 fax. 03-3874-4997

# 「安心して乗れるタクシーをまもれ」

楽天本社前宣伝行動

ライドシェア阻止へ宣伝、ビラ配り

自交総連は5月23日、楽天本社近くの二子玉川駅前（東京都世田谷区）でライドシェアを推進する楽天（三木谷浩史社長）に抗議する宣伝行動を実施し、埼玉・東京・神奈川・大阪・福岡の5地方から57人の仲間が参加しました。

10時に駅前に集結し、「みんなが安心して乗れるタクシーをまもれ」「ライドシェアの解禁は許さないぞ！」の横断幕を掲げ、ビラ入りティッシュを配布しました。

高城委員長は、三木谷氏が米ライドシェア企業であるリフト社に3億ドル（約340億円）を出資し、



宣伝カーから訴える高城委員長＝5月23日、東京・二子玉川駅前



横断幕やプラカードを掲げる仲間

取締役にもなっている一方、国家戦略特区を利用し、新経済連盟や未来投資会議、規制改革推進会議などさまざまな機関にライドシェアの解禁を要請していると告発。先行してライドシェアを導入した諸外国では、ドライバーによる殺人事件や性犯罪が多発している事例を紹介、「ライドシェアは危険であるとして再規制の動きが世界でひろまっている」とし利用者の安心・安全の面からもライドシェア導入を断固阻止すべきだと強く訴えました。

その後も、庭和田副委員長、内田福岡地連書記長、富松神奈川地本委員長、石野埼玉地連委員長、中村常執、堀井常執、菊池書記長らが、宣伝カーから行人に、政府や企業の自己利益のために世界に誇れる安心・安全なタクシーを破壊することは許されないと訴えました。